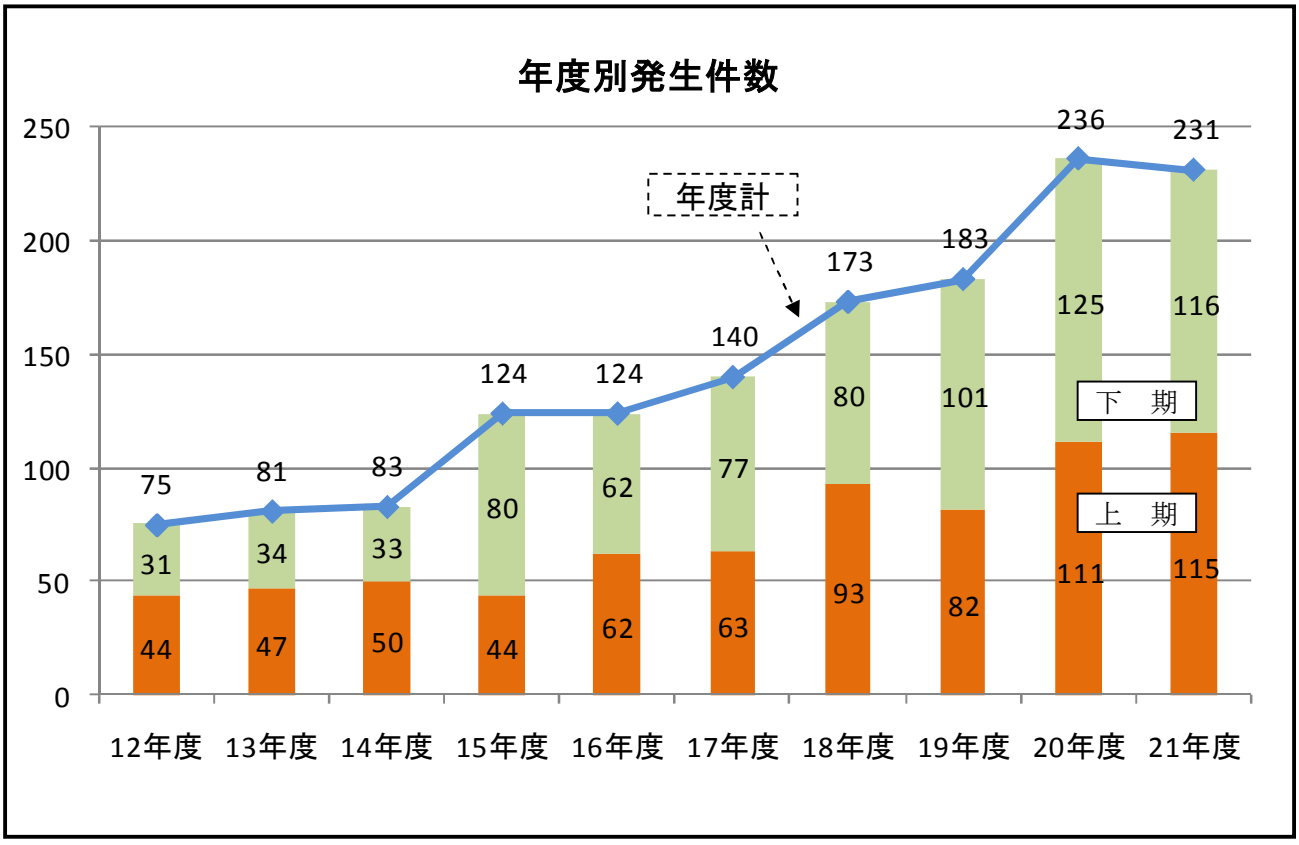
鉄道係員に対する暴力行為の件数・発生状況について
（ 平成２１年度 ／ 大手民鉄１６社 ）

社団法人日本民営鉄道協会では、大手民鉄１６社（東武、西武、京成、京王、小田急、東急、京急、東京メトロ、相鉄、名鉄、近鉄、南海、京阪、阪急、阪神、西鉄）における平成２１年度（平成２１年４月～平成２２年３月）に発生した駅員や乗務員等の鉄道係員に対する暴力行為の件数について集計をおこないました。

暴力行為の発生件数は２３１件（上期１１５件、下期１１６件）となり、昨年度よりは減少したものの、依然高い件数となっています。また、深夜（２２時～終電）の時間帯に多発する傾向があるほか、鉄道係員に対して「理由なく突然に」暴力行為におよぶケースが多く見られました。犯罪である暴力行為をなくし、安全で快適な鉄道を維持するために、引き続きポスターなどで訴えてまいります。



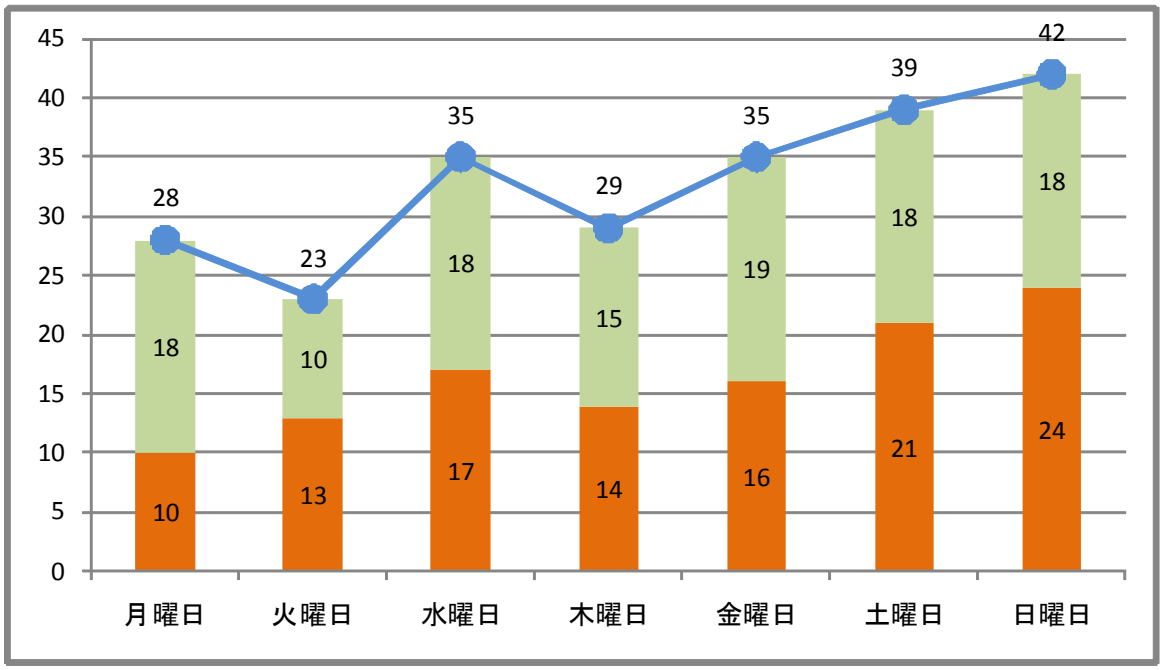
※発生状況別件数・具体的事例等は別紙にて紹介しています。

＊本日、この資料は下記の記者クラブにお届けしています＊
国土交通記者会・ときわクラブ・東海交通研究会・青灯クラブ・近畿電鉄記者クラブ・福岡経済記者クラブ

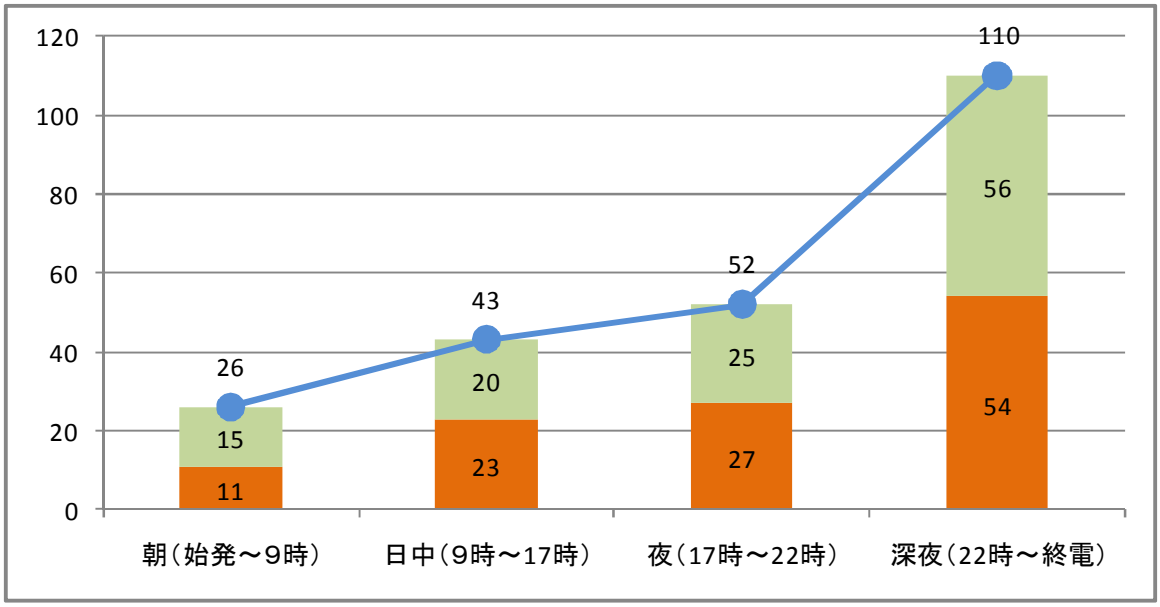
別紙

鉄道係員に対する暴力行為の発生状況別件数・具体事例等

１．曜日別　発生件数



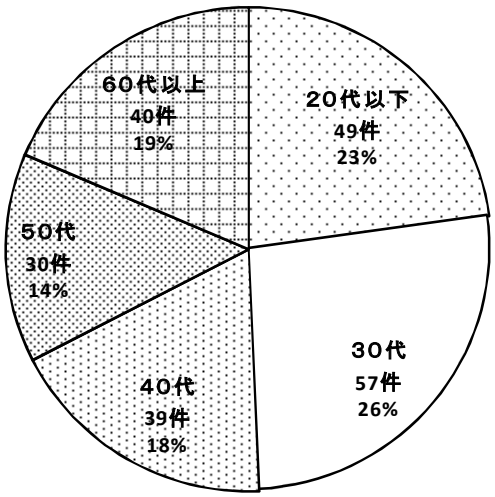
２．時間帯別　発生件数



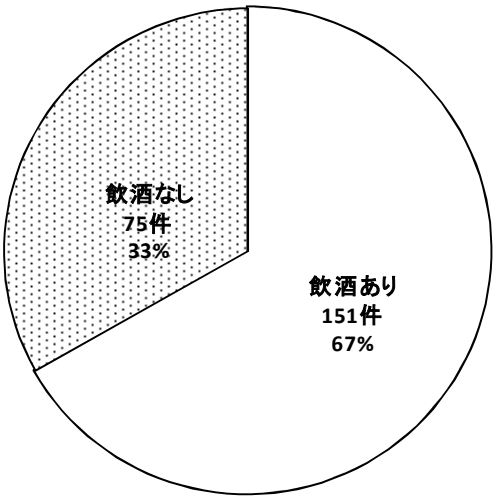
３．発生状況の分析

暴力行為の発生状況については以下のとおりです。なお、詳細が判明しているケースを集約しているため、表に記載の件数の合計は項目ごとに異なります。

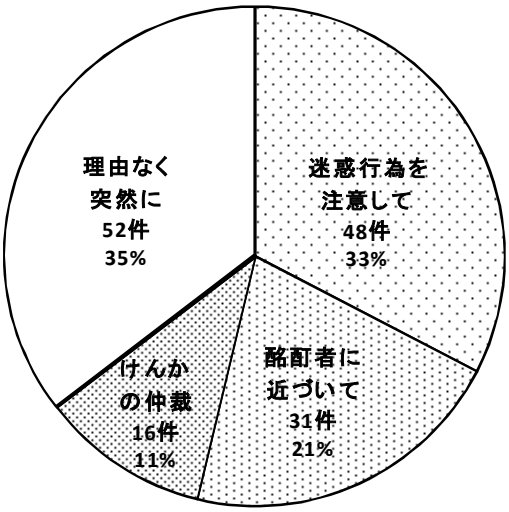
（１）加害者の年齢



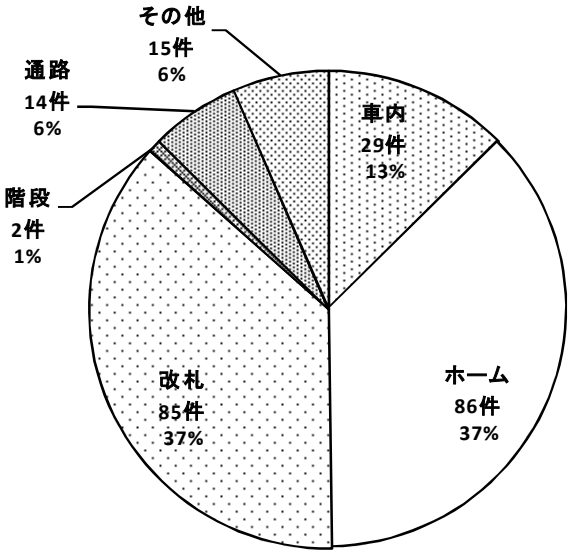
（２）加害者の飲酒状況



（３）発生契機



（４）発生場所



４．顕著な事例

【事例１】

曜日	水曜日	時間帯	日中（９時～１７時）	場所	車内
契機	酩酊者に近づいて	年齢	２０歳代	飲酒	あり

終点に到着した電車の座席で横たわって寝ている酔客に対し、駅係員が降車していただくよう何度も呼びかけた。目覚めたお客様に座席に座っていただき、再度降車を促したところ、加害者が突然、駅係員を殴った。　**（全治７日）**

【事例２】

曜日	金曜日	時間帯	深夜（２２時～終電）	場所	ホーム
契機	理由なく突然に	年齢	４０歳代	飲酒	あり

最終電車終了後、駅係員がホームにいたお客様に本日の電車は終了した旨をご案内したところ、突然殴る蹴るの暴行を受けた。駅係員は隙を見て駅事務所内へ逃げたが、加害者に事務所まで追いかけられ、他の駅係員とともに再度暴行を受けた。　**（休業４６日）**

【事例３】

曜日	土曜日	時間帯	夜（１７時～２２時）	場所	改札
契機	理由なく突然に	年齢	３０歳代	飲酒	あり

乗車券を投入せず、無理やり自動改札を通過したお客様に対し、駅係員が乗車券購入のお願いとご案内を行い、改札窓口に戻った。すると加害者が突然、駅事務所内に侵入し、駅係員に暴行した。これにより駅係員は鼻骨を骨折した。　**（全治１ヶ月）**

【事例４】

曜日	木曜日	時間帯	朝（始発～９時）	場所	ホーム
契機	迷惑行為を注意して	年齢	不明	飲酒	なし

自転車を押しながら改札内に入場しようとするお客様に対し、自転車の車内持ち込みについては、他のお客様のご迷惑とならないよう、解体または折りたたんだ上で専用の袋に入れることが定められていることを説明し、収納するようお願いした。しかしお客様は納得せずにホームへと移動したため、駅係員は袋を用意し、ホームにて再度収納をお願いしたところ、突然加害者から壁に押し付けられ、膝で蹴飛ばされる等の暴行を受けた。

【事例５】

曜日	日曜日	時間帯	深夜（２２時～終電）	場所	ホーム
契機	理由なく突然に	年齢	４０歳代	飲酒	あり

駅係員はホームにおいて、目的地までの行き方を聞かれ案内したが、お客様が誤って別の列車に乗車したため、車内まで行き再度案内をした。しかし聞き入れられず、車内からホームに移動する際に加害者から暴行を受け負傷した。その後、加害者は駅長事務室において通報で駆けつけた警察官にも暴行をはたらいた。

【事例６】

曜日	火曜日	時間帯	朝（始発～９時）	場所	車内
契機	迷惑行為を注意して	年齢	６０歳代	飲酒	あり

列車内で酔客が座席を占有し寝ている、との情報が他のお客様からあり、駅係員がホームに急行した。列車到着後に車内を確認すると、お客様が座席に横たわっていたため、駅係員が声を掛けたところ、急に暴れだし殴られた。　　（全治１０日）

【事例７】

曜日	月曜日	時間帯	夜（１７時～２２時）	場所	改札
契機	理由なく突然に	年齢	４０・５０・６０歳代	飲酒	あり

改札で勤務中、券売機前で大声がしたので駅係員が向かうと泥酔状態のお客様４名が自動定期券発売機で乗車券を購入しようとしていた。自動定期券発売機では乗車券を購入することができないため、駅係員は取消し後、券売機で乗車券を購入しお客様に手渡すと、お客様が券売機を殴打したので制止した。すると突然押し倒された後、暴力行為を受け負傷した。　　（休業７日）

【事例８】

曜日	金曜日	時間帯	朝（始発～９時）	場所	ホーム
契機	理由なく突然に	年齢	２０歳代	飲酒	あり

ホーム待合室付近でお客様が停車中の列車にもたれているところを駅係員が発見し、「危ないですよ」と声を掛け、手を差し伸べようとしたところ、加害者から右足裏で右胸を蹴られ転倒した。

以上

平成２２年５月２５日

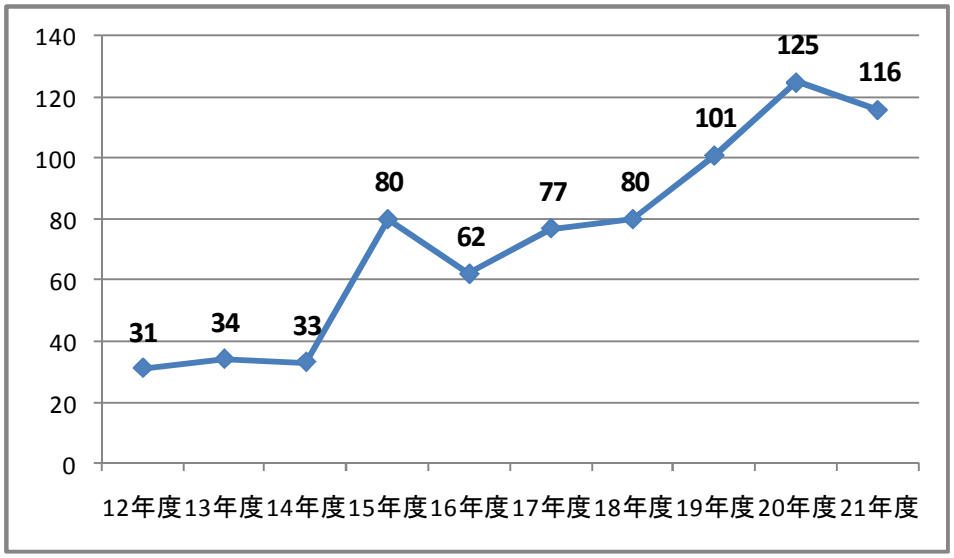
※（参考資料）鉄道係員に対する暴力行為の件数・発生状況について
【　平成２１年度下期　／　大手民鉄１６社　】

社団法人日本民営鉄道協会では、平成２１年度下期（平成２１年１０月～平成２２年３月）、大手民鉄１６社における暴力行為の発生件数を集計いたしました。暴力行為の発生件数は１１６件となり、飲酒を伴った場合に多発する傾向が見受けられるほか、年齢別では幅広い年代に分布しています。

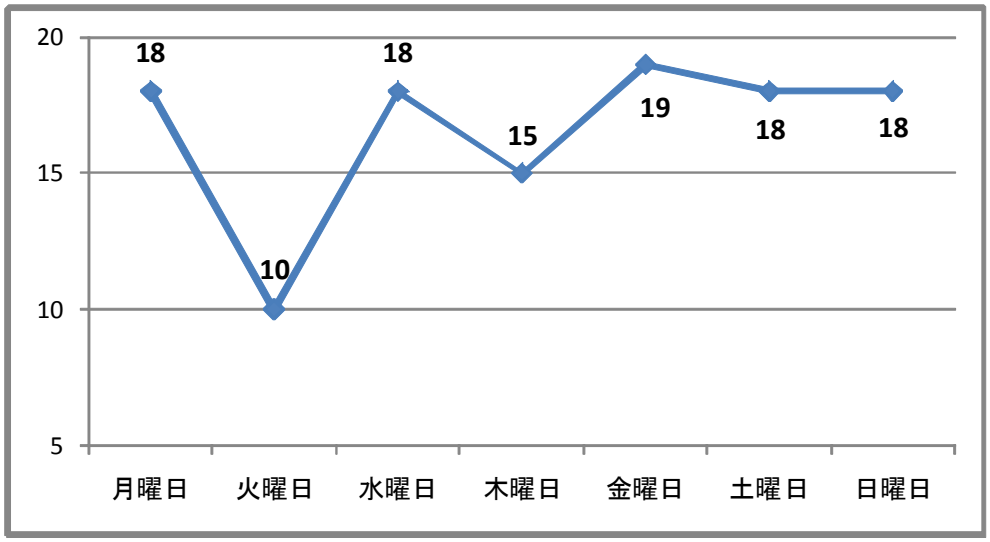
Ⅰ．鉄道係員に対する暴力行為の発生状況（下期）

暴力行為の発生状況については以下のとおりです。

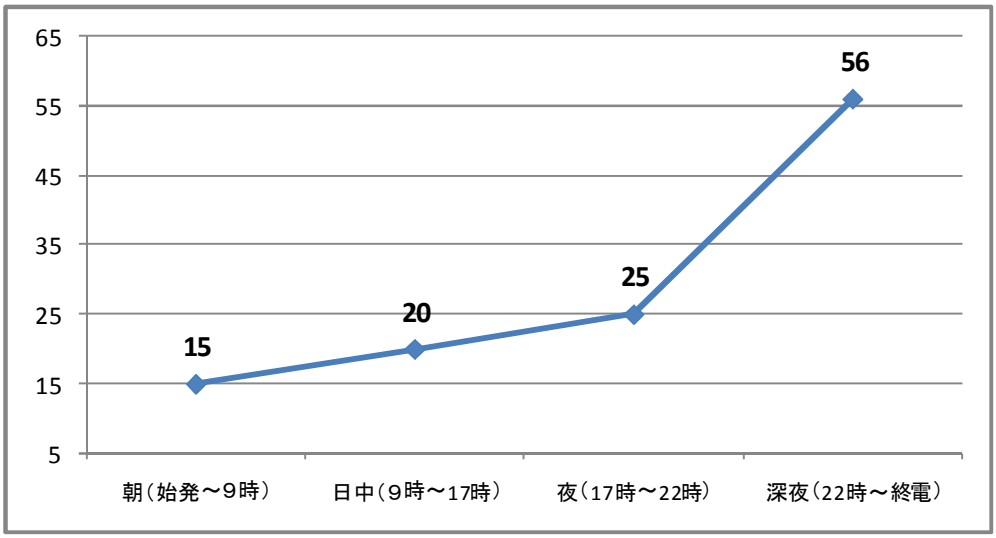
１．年度別　発生件数（下期）



２．曜日別　発生件数



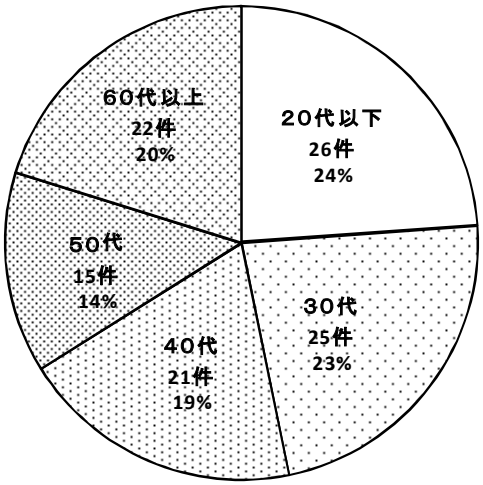
３．時間帯別　発生件数



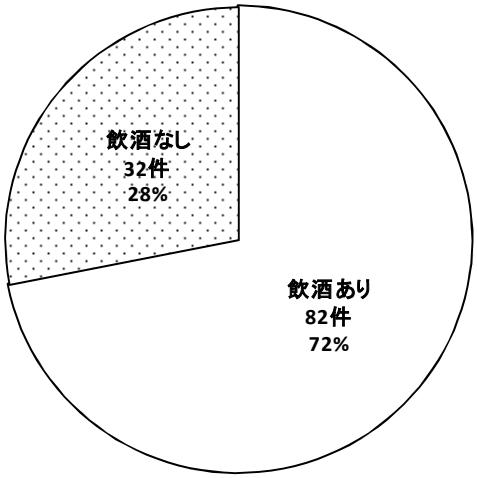
Ⅱ．鉄道係員に対する暴力行為の分析（下期）

暴力行為の発生傾向については以下のとおりです。なお、詳細が判明しているケースを集約しているため、表に記載の件数の合計は項目ごとに異なります。

１．加害者の年齢



２．加害者の飲酒状況



３．主な場所別　発生件数

ホーム	改　札	車内
４１件	３８件	２０件

４．主な契機別　発生件数

迷惑行為を注意して	理由なく突然に	酩酊者に近づいて
２７件	２６件	１７件

以　　上